

「会津のかおり」の容積重向上を図る安定生産技術

福島県農業総合センター 会津地域研究所

1 部門名

普通畑作物—ソバ—作型・栽培型

2 担当者

新田靖晃・真部武・野田正浩

3 要旨

ソバ「会津のかおり」は、開花盛期 20 日後、30 日後に収穫しても、容積重(充実度)が確保される。また8月上旬播種は、8月中旬播種より子実重、容積重を確保し易い。

- (1) 開花盛期 20 日後(黒化率 57%~66%)の早期収穫と、30 日後(黒化率 86~88%)の収穫は、施肥レベルに関わらず大きな減収はみられず、40 日後の通常の収穫と同等以上の容積重、収量が確保される(図 1, 2)。
- (2) 8月上旬播種は8月中旬播種より子実重を安定して確保できる(8月上旬播種 1.4~1.5g/株、8月中旬播種 0.9~1.5g/株)。また、8月上旬播種は生育量が優り容積重を確保し易い(8月上旬播種 624g/L(播種期平均)、8月中旬播種 613 g/L(同))(図 3, 4)。

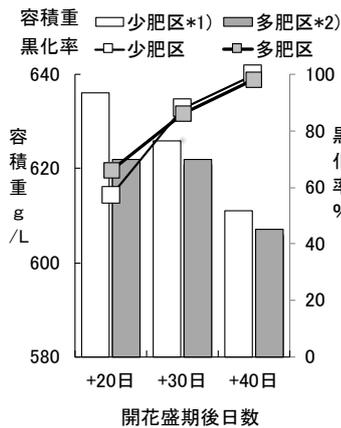


図1 容積重と黒化率の推移(H28年)

*1)総窒素量 2kg/a
*2)総窒素量 6kg/a

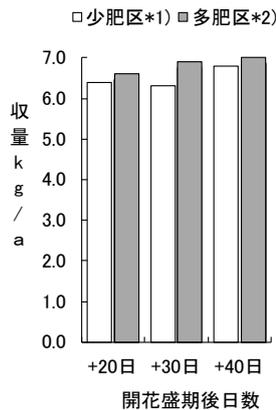


図2 収穫時期と収量の推移(H28年)

*1)、*2)図1に同じ

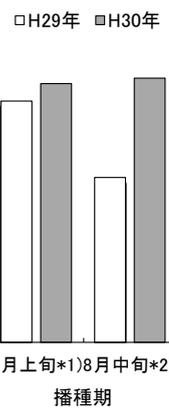


図3 播種期の違いによる子実重

同一播種期平均子実重、各総施肥窒素量 3kg/a

*1)H29年8月3日、H30年8月1日

*2)H29年8月10日、H30年8月10日

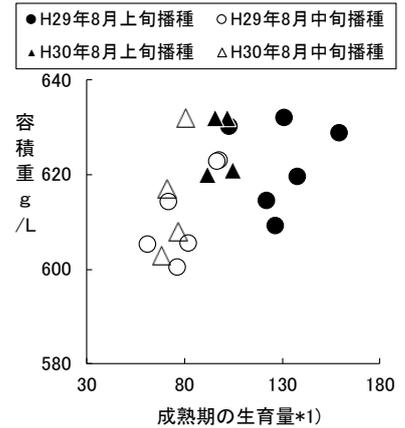


図4 成熟期の生育量と容積重との関係(H29年、H30年)

*1)草丈(cm)×茎葉重(風乾g/本)

4 成果を得た課題名

- (1) 研究期間 平成 28 年度~30 年度
- (2) 研究課題名 「ソバ」「シュッコンカスミソウ」の生産拡大に向けた高品質安定生産技術の確立
- (3) 参考となる成果の区分 (指導参考)

5 主な参考文献・資料

- (1) 鈴木哲・小野和広・菊地伸広・小野拓朗・渡部隆. 2012. 収穫時期、乾燥調製・保存条件がソバ「会津のかおり」の品質に及ぼす影響. 福島県農業総合センター研究報告第 4 号:P65-70